

運営推進会議開催報告書

令和2年3月20日

事業所名		地域密着型通所介護 レコードブック川越大手町	
担当者		古嶋洋基	
電話番号		049-230-6123	
1	開催日時	令和2年3月20日 午後2:00~午後2:40	
2	開催場所	レコードブック川越大手町	
3	出席者		
	委員 5名	利用者代表	清水秀則様
		家族代表	清水方子（マサコ）様
		地域包括支援センター キングス・ガーデン センター長	安原和美様
		川越市自治会 第二支会	栗原千恵三様
		川越市民生委員	水村富美子様
	事務局 2名	管理者	古嶋洋基
生活相談員		小椋春菜	
4	会議次第	1 開会	-
		2 あいさつ	-
		3 議題	事業種の概要・当店補の人員・当事業所の人員 当事業所の運営状況・行事報告・苦情、相談、要望等 コロナ対策に関するお知らせ・その他
		4 質疑応答	下記の通り
		5 閉会	-
5	議事の経過	<p>1. 開会～議題内容において、「第一回 運営推進会議資料及び、コロナウイルス対策に関する取組み資料」に基づき説明を行った。</p> <p>2. 質疑応答 栗原様：レコードブックの名前の由来は？ 古嶋：レコードブックとは英語で「記録帳」のこと。ご利用者様の健康状態を記録するといった由来で命名されました。 栗原様：様々な介護度の方が来られているのか？ 古嶋：事業対象者から要介護4の方まで利用していただいています。車いすの方やレコードブック内をシルバーカーで利用される方もいるので介助をしながら安全にご移動できるようにしています。 清水様：別の老人ホームにいた頃は、話しが楽しくできず雰囲気が暗かった。レコードブックを利用するようになり、雰囲気が明るく楽しく話ができている。座って運動ができることを体感し、自宅では「みんなの体操」をテレビで見て運動している。また、呼吸の仕方も覚え医者には運動していることを褒められた。今後は体力をつけ、草津温泉に一人で行くことと、薬の種類を15種類から5種類減らすことが目標です。 方子様：体力が付き、病院が主人一人で行けるようになったので助かっています。</p>	
6	主な要望、助言等	特になし	
7	今後の課題 その他特記事項	介護認定度の兼ね合いと安全面を考慮しながら、各利用者様の体力やコンディションに沿った運動内容を極力実施できるよう努めていく。	